

神之川水系流域治水プロジェクト

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

○洪水氾濫対策として、神之川上中流域では、橋梁の架替や護岸整備を進めていく。また、神之川水系において土砂堆積の流下阻害等で洪水氾濫による被害が生じるおそれのある箇所について、河道浚渫を実施する。

■ 改修状況 【大田地区】



橋梁整備前



橋梁整備後

■ 改修状況 【市街地部】



浸水被害(平成5年8月6日)



護岸整備前



護岸整備中

【市街地部】
護岸整備, 橋梁架替, 堰改築(県)

【大田地区】
護岸整備, 橋梁架替(県)

【河口部】
護岸整備, 橋梁架替(県)

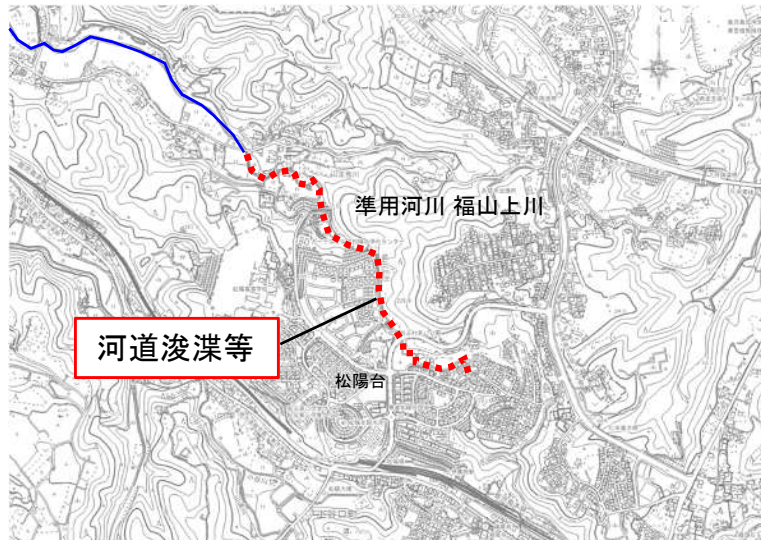
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	護岸整備, 橋梁架替 等	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

準用河川等の護岸整備・河道浚渫等【鹿児島市】

○水害リスクの低減を図るため、準用河川及び普通河川の護岸整備や河道浚渫等を実施する。



河道浚渫イメージ図



河道浚渫前



河道浚渫後

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	洪水氾濫対策	準用河川等の護岸整備, 河道浚渫等	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進【鹿児島県・鹿児島市】

○社会・活動を支える地域の基礎的なインフラの集中保全

・ハード施設により確実に「いのち」を守ることに加え、物流ネットワークや電力、水道、通信、学校、病院など「くらし」に直結する基礎的なインフラを集中的に保全



急傾斜地崩壊防止施設整備(鹿児島市)

急傾斜地崩壊防止施設整備(県)

急傾斜地崩壊対策事業(鹿児島市・大中和地区)



急傾斜地崩壊対策事業(日置市・猪鹿倉5地区)

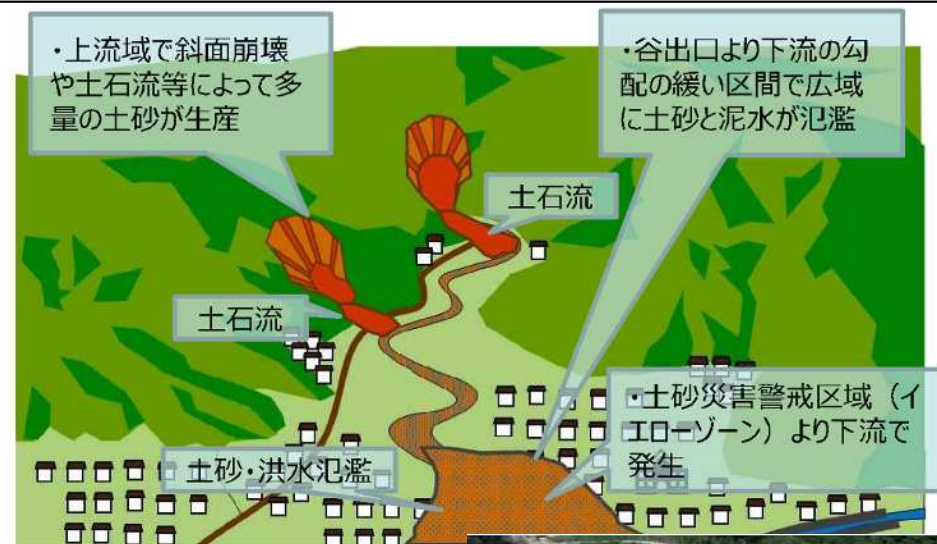


急傾斜地崩壊対策事業(日置市・樋掛下地区)



○土砂・洪水氾濫対策の推進

・上流域から流出した多量の土砂が谷出口より下流の河道に堆積し、河床上昇・河道埋塞により引き起こされる土砂、泥水及び流木の氾濫発生を防止



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	土砂災害対策	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県・鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備・保全，治山施設整備の取組【鹿児島県，鹿児島市，日置市 等】

- 人工造林（再造林）などの森林整備を行い，保水機能の維持を通じて，土砂や流木等の流出抑制を図る。
- 治山施設の整備による森林の復旧を行い，下流への土砂流出抑制を図る。

【森林整備イメージ】

人工造林（再造林）



間伐

整備前



整備後



■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・森林整備による流出抑制対策
- ・治山施設整備による土砂流出抑制対策



【治山施設整備イメージ】

豪雨等に伴う山地災害



治山施設の整備（溪間工・山腹工）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ 防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備・保全による流出抑制対策	県・市・森林組合 等			
		治山施設整備による土砂流出抑制対策	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

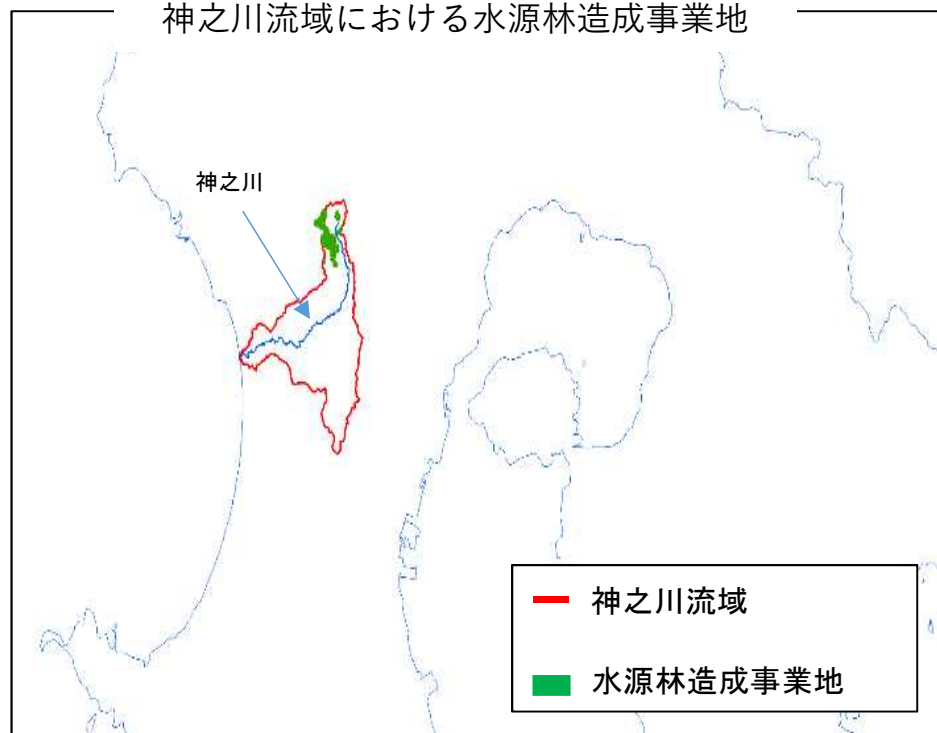
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

森林整備による流出抑制対策【国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林整備センター】

■水源林造成事業による森林の整備・保全

- ・水源林造成事業は、奥地水源地域の民有保安林のうち、所有者の自助努力等によっては適正な整備が見込めない箇所において、針広混交林等の森林を整備することにより、森林の有する公益的機能の高度発揮を図る事業です。
- ・水源林造成事業地において除間伐等の森林整備を計画的に実施することで、樹木の成長や下層植生の繁茂を促し、森林土壌等の保水力の強化や土砂流出量の抑制を図り、流域治水を強化促進します。
- ・神之川流域における水源林造成事業地は、8箇所（森林面積 約264 ha）であり、流域治水に資する除間伐等の森林整備を計画的に実施していきます。

神之川流域における水源林造成事業地



水源林の整備



針広混交林



育成複層林

森林整備実施イメージ



間伐実施前



間伐実施後

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	森林の整備・保全 治山施設の整備	森林整備による流出抑制対策	森林研究・整備機構 鹿児島水源林整備事務所			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

調整池等の改良等【鹿児島市】

- 気候変動による水害リスクの増大に備えるため、宅地造成等により帰属を受けた調整池について現況調査等を行い、貯水容量の増強が見込める箇所の改良を実施
- 現況調査結果やその後の点検等に基づき、修繕等の老朽化対策や維持管理を実施

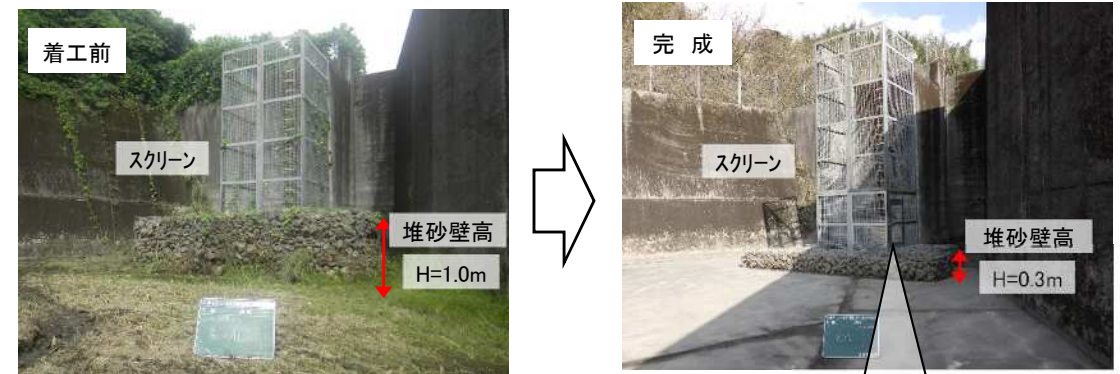
■神之川水系の調整池

番号	名称	帰属	増強見込	改良年度
1	松陽台福山調整池	H18	あり	H29
2	松陽台上谷口調整池	H18	あり	H30
3	西俣工業団地調整池	H16		
4	松陽台折尾調整池	H18		
5	上谷口調整池	—		

※「増強見込：あり」はH24からR2に実施した現況調査結果による

※改良済の調整池も含め老朽化対策等を実施

【調整池の改良事例】

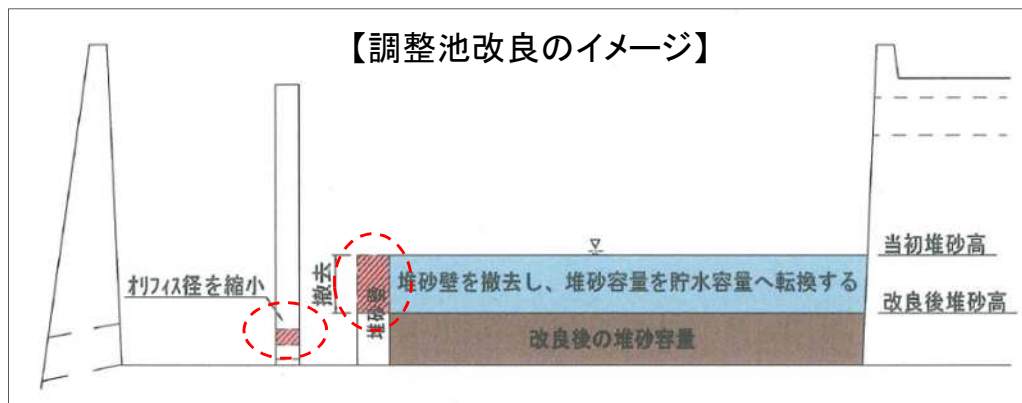


【調整池改良の考え方】

団地等の調整池は、一般的に、造成中に流出する土砂量を考慮した堆砂容量を確保している。

造成完了後は、アスファルト舗装や住宅建築に伴い、土砂の流出量が減少することから、堆砂容量の一部を貯水容量に転換し、増加した容量に合わせてオリフィス（放流孔）の径を縮小し、河川等への放流量をさらに抑制する。

【調整池改良のイメージ】



【オリフィス径の改良イメージ】



※ステンレス鋼板により径を縮小

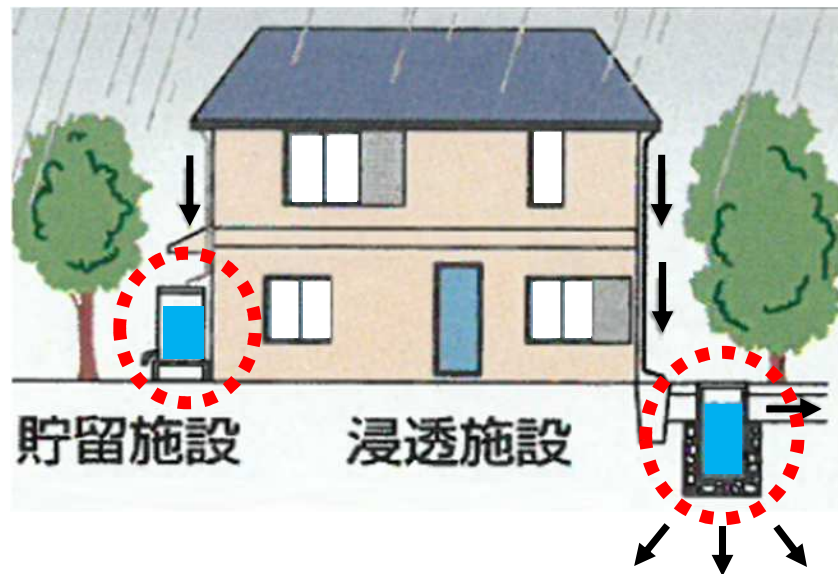
区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	流域の雨水貯留機能の向上・維持	調整池等の改良等	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

個人住宅の雨水貯留施設等設置への助成【鹿児島市】

○雨水の流出抑制を推進し、都市型水害の軽減を図るとともに、雨水利用の促進及び地下水のかん養に寄与するため、個人住宅に雨水貯留施設又は雨水浸透施設を設置する市民に助成を実施



【対象者】

- ・鹿児島市内に住所を有し、市域内の自ら居住する個人住宅に施設を設置する者

【設置基準】

- ・雨水貯留施設は、容量が65リットル以上であること
- ・雨水浸透施設は、設置場所ががけ崩れの危険性がある地域外であること など

【助成額】

- ・設置に要する費用として市長が認めた額の2分の1
- ・限度額
雨水貯留施設：1施設につき38,000円
雨水浸透施設：1施設につき22,000円

【維持管理】

- ・設置後10年間は施設の維持及び保全に努めること
- ・雨水貯留施設は、降雨前には空にし、機能確保に努めること

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	雨水貯留施設等への助成	個人住宅の雨水貯留施設等設置への助成	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

被害対象を減少させるための対策

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進（ソフト対策）【鹿児島県】

○地域の防災力を高める警戒避難体制の強化

- ・土砂災害警戒区域等の指定を進め、認知度向上を図る。
- ・リスク情報をより分かりやすく伝えることで地域住民の理解を深めるとともに、自助・共助を強力に支援することで、地域全体の防災力を向上

土砂災害警戒区域等の指定（県内）

土砂災害警戒区域：約23,000箇所
土砂災害特別警戒区域：約19,000箇所
（令和3年3月末時点）

土砂災害防災訓練



土砂災害に関する出前講座



土砂災害警戒区域，雨量，土砂災害警戒情報などのリスク情報の提供

鹿児島県土砂災害警戒区域等マップ



鹿児島県河川砂防情報システム



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害対象を減少させるための対策	地域の防災力を高める警戒避難体制の強化	いのちとくらしを守る土砂災害対策の推進	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）【鹿児島市】

○改正都市再生特別措置法に基づき、H29.3月に「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」（立地適正化計画）を策定

○関係法令の改正等を踏まえ、プランの見直しを検討予定

かごしま コンパクトな まちづくり プラン 〈立地適正化計画〉



本市では、人口減少と少子高齢化が進むなか、誰もが安心、快適に生活できるまちを実現するため、「住まい」や「日常生活に必要な施設（商業施設、医療施設、金融施設、公共施設等）」がまとまって立地し、バスなどの公共交通によりこれらの施設に行くことができるコンパクトシティ・プラス・ネットワークの考えでまちづくりを進めることを目的とした『かごしまコンパクトなまちづくりプラン（立地適正化計画）』を策定しました。

立地適正化計画について

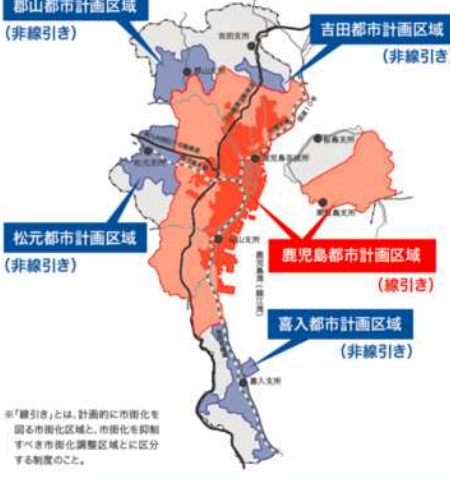
- 平成26年に都市再生特別措置法が改正され、コンパクトなまちづくりを進めていくための「立地適正化計画」を、市町村が策定できるようになりました。
- 立地適正化計画には、居住を誘導する区域や、日常生活に必要な施設を誘導する区域などを定めます。
- 本市の立地適正化計画は「かごしまコンパクトなまちづくりプラン」という名称で進めています。

鹿児島市 平成29年3月

4 かごしまコンパクトなまちづくりプランの概要

プランの対象区域は？

本市には鹿児島、吉田、松元、郡山、喜入都市計画区域の5つの都市計画区域がありますが、これらの全てを対象区域とします。（都市計画区域外はプランの対象区域になりません。）



※「線引き」とは、計画的に市街化を図る市街化区域と、市街化を抑制すべき市街化調整区域とに区分する制度のこと。

プランに定めた内容は？

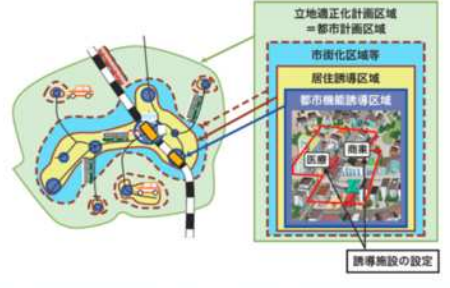
本市の現状や将来人口の推計に基づくまちづくりの基本的方針

- 一定の人口密度を維持し、日常生活に必要な施設や地域コミュニティが持続的に確保されるよう居住を誘導する居住誘導区域
- 日常生活に必要な商業、医療、金融施設を誘導する都市機能誘導区域

プランの目標年次と目標値（人口密度）

居住や都市機能を誘導するための施策（誘導施策）

都市機能誘導区域に誘導すべき施設（誘導施設）



※策定以降は、概ね5年ごとに調査、分析及び評価を行い、必要に応じて見直しを検討

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	居住誘導区域の見直し	立地適正化計画の見直しを検討	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

立地適正化計画の策定及び土地利用の規制・誘導【日置市】

・災害リスクを考慮した立地適正化計画の策定

【立地適正化計画】

- ・居住機能や医療・福祉・商業等の様々な都市機能の誘導により、長期展望として防災性を高めつつ、持続可能な都市を目指す。
- ・「居住誘導区域」の設定
- ・「都市機能誘導区域」の設定(医療、福祉、商業等)

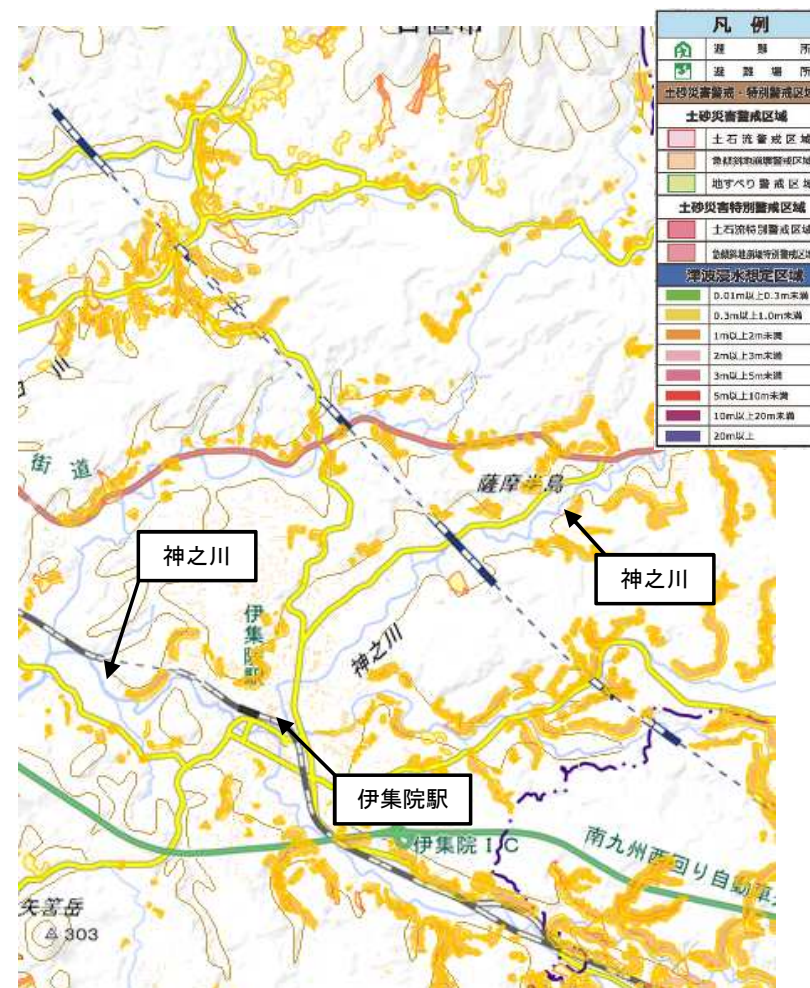


(防災指針)

- ・頻発・激甚化する自然災害リスクを踏まえた課題を抽出し、都市における防災・減災機能確保のため、防災指針を定める。

・日置市土地利用対策要綱における流出抑制の基準整備

- ・日置市土地利用対策要綱において、開発される区域に対する雨水の流出抑制の基準整備を図る。(雨水浸透施設等)



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害対象を減少させるための対策	住まい・土地利用の誘導等	災害リスクを考慮した立地適正化計画の検討及び土地利用における雨水流出抑制の基準整備	日置市			

神之川水系流域治水プロジェクト

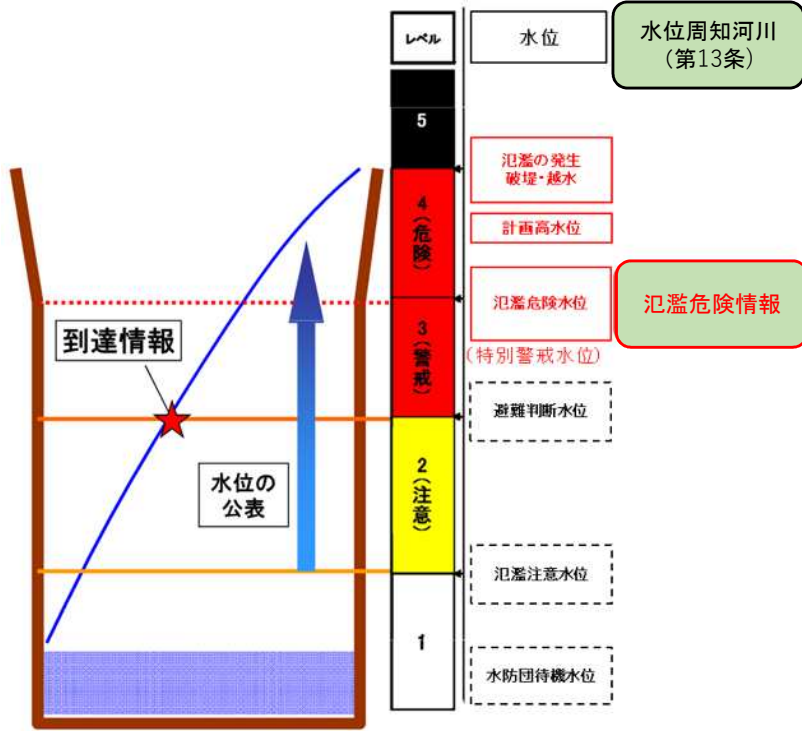
被害の軽減， 早期復旧・復興のための対策

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

水位周知の実施【鹿児島県】

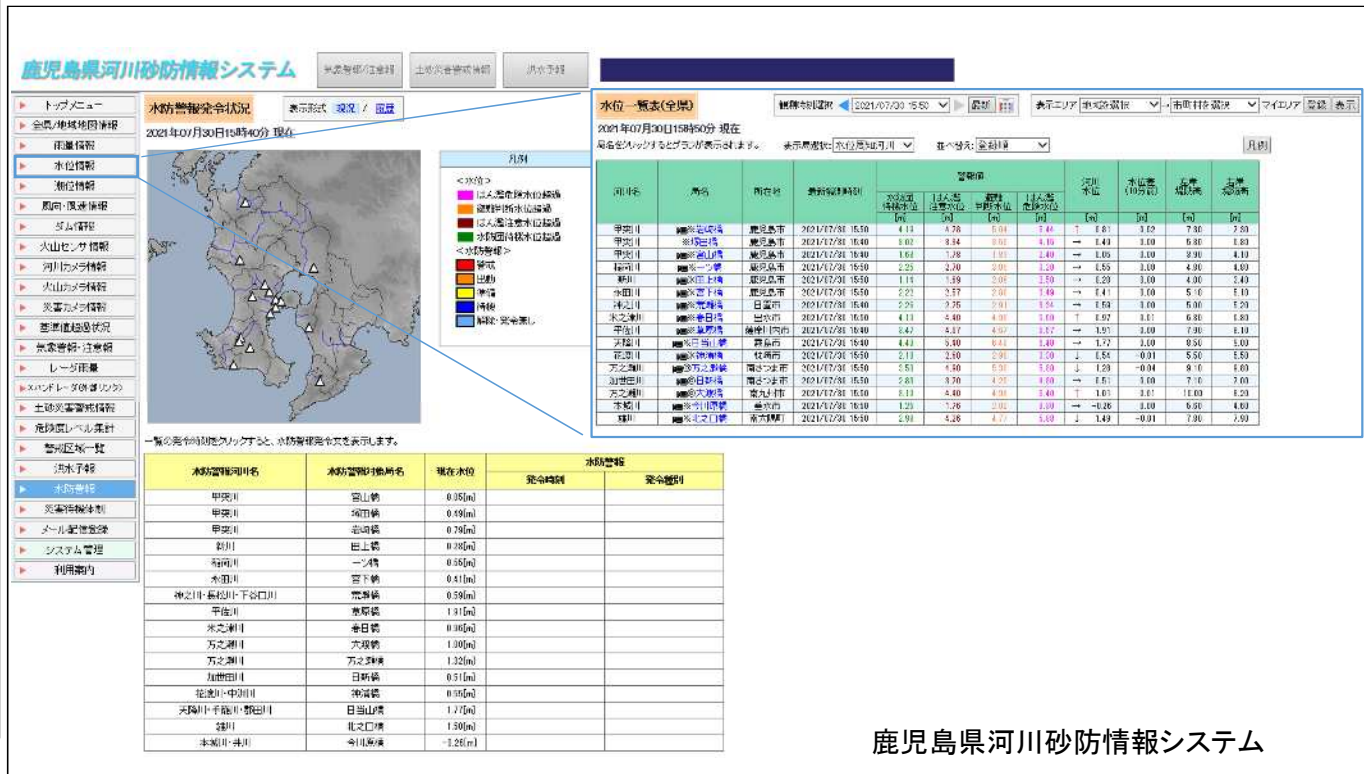
- 洪水により相当な損害を生じるおそれがある河川として、神之川水系神之川を水位周知河川に指定している。
- 河川の水位が、豪雨等により増水してはん濫危険水位に達したときは、当該河川の水位又は流量を水防管理者に通知する。
- 気象情報と同様に報道機関にも通知されるほか、鹿児島県河川砂防情報システムでも公表し、住民の避難行動に資する。



水位情報に基づく氾濫危険度レベル

河川名	基準地点	水防団待機水位 (m)	氾濫注意水位 (m) レベル2水位	避難判断水位 (m) レベル3水位	氾濫危険水位 (m) レベル4水位
神之川	荒瀬橋	2.26	2.75	2.91	3.34

基準水位



鹿児島県河川砂防情報システム

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策	防災情報, 避難体制の検討・連携強化	水位周知の実施	鹿児島県			

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

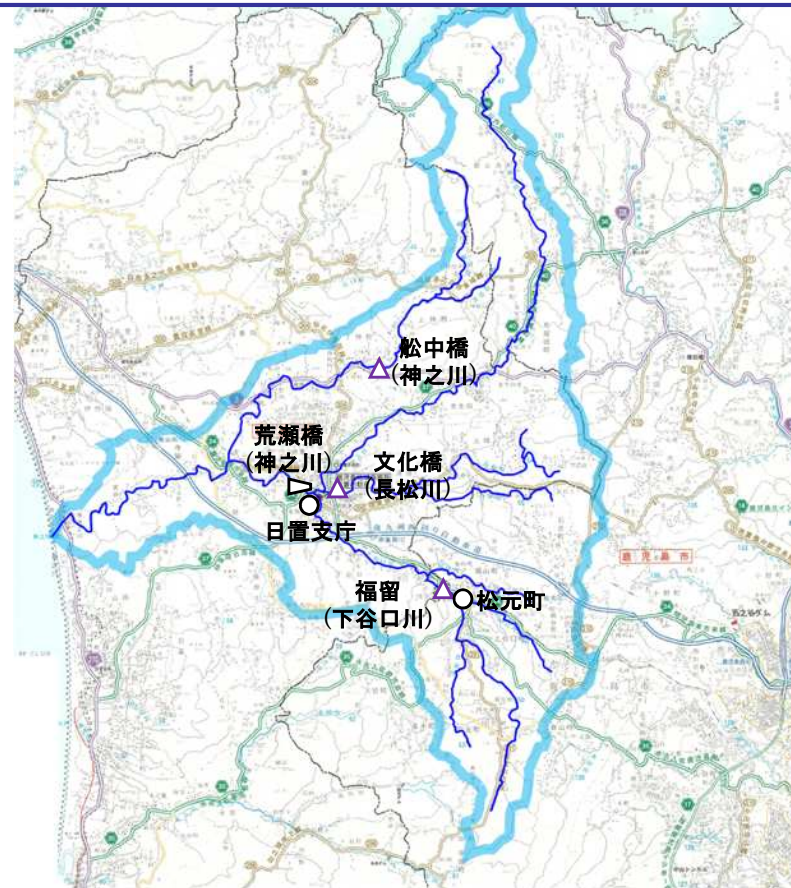
- 各機関において、防災情報の提供を目的に、水位計・監視カメラ・雨量計を設置しているところである。
下図のように神之川流域内の施設位置を示し、自分が住んでいる地区にはどのような観測機器があるか、そして、自分の身を守るための防災情報として何の情報が取得できるか、自らの自助・共助へ繋げるよう、防災意識の更なる高揚を図る。
- また、洪水時における氾濫発生の可能性が高い箇所等の危険箇所や、地先レベルの水位・状況を把握することを目的に、危機管理型水位計・簡易型カメラも設置しており、今後、必要に応じて、追加設置を行っていく。

神之川水系内に設置されている各施設数（R3.3末時点）

管 理 者	水位計		カメラ	雨量計
	水位局	危 機 管理型		
鹿児島県	1	3	1	2
気 象 庁	-	-	-	-
合 計	1	3	1	2



簡易型河川監視カメラ



危機管理型水位計

凡 例

- 水位計, カメラ
- ▲ 水位計
- △ 危機管理型水位計
- 雨量計(県)
- 雨量計(気象庁)

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	水位計・監視カメラの設置、防災情報の提供	鹿児島県、気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

鹿児島県水害リスクマップの運用【鹿児島県】

・鹿児島県で把握・公表している水害リスク情報（洪水浸水想定区域や浸水実績）について，地図情報上に集約化し，「鹿児島県水害リスクマップ」として県ホームページに公表（R3.2月末より運用）



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減，早期復旧・復興のための対策	防災情報，避難体制の検討・連携強化	鹿児島県水害リスクマップの運用	鹿児島県			

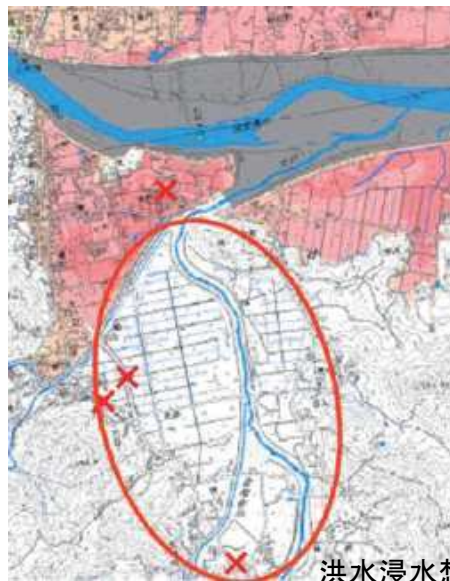
神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

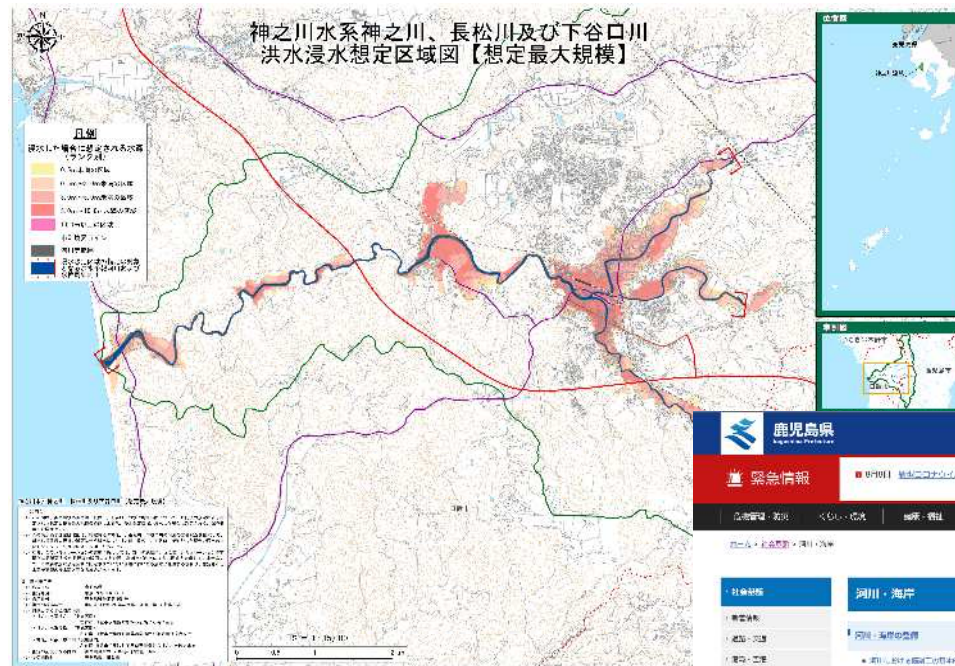
洪水浸水想定区域図の作成・公表【鹿児島県】

- ・現在の水防法では、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川に限定されており、設定がない河川付近では水害リスクがないと誤解されがちな状況である。
- ・令和3年の水防法の改正に伴い、洪水浸水想定区域の設定が洪水予報河川や水位周知河川等だけではなく、住家等の防御対象のあるすべての河川に拡大された。
- ・新たに設定が可能となった河川について、洪水浸水想定区域図を作成・公表し、水害リスク情報空白域の解消を図る。

洪水浸水想定区域外で浸水被害があった事例



洪水浸水想定区域の設定がなく、水害リスクが示されていないエリア(水害リスク情報空白域)



洪水浸水想定区域図のイメージ



県HPで公表予定

浸水想定区域図(川内河川国道事務所)

赤×印は被害発生位置

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減, 早期復旧・復興のための対策	防災情報, 避難体制の検討・連携強化	洪水浸水想定区域図の作成・公表	鹿児島県			

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

マイ・タイムラインが あるとき

あるとき

マイ・タイムラインでは
持ち物を確認する
ことにしていたからね

嵐がもうないから
今のうちに避難に
行かないと！

台風が発生
しただって！

えへへ
と睡る
のかなあ？

雨が降く
てもまだ
マイ・タイムラインには
情報を集めてるって
かいてあるよ！

川の水位を
チェックしておくが
スマホで
調べてみようか

なんか
風も
強くなってきたかな？

おま
えさーね！

川の水位が
こがってきてる
みたいだよ
避難勧告
だつて！

マイ・タイムラインでは
避難開始だね！
準備はできてるね？
今のうちに
逃げよう！

避難勧告！？どうしよう！
どこに逃げれば
いいんだっけ？

スマホの充電が
切れそう...

歩けるうちに
避難できたね。
よかった！

歩けるうちに
避難できたね。
よかった！

歩けるうちに
避難できたね。
よかった！

歩けるうちに
避難できたね。
よかった！

はんらんぼっさい
り濫発生

みんなが考えた「台風が発生」してから「川の水が氾濫」
するまでのそなえが『マイ・タイムライン』だよ！

[illegible]

今後、県及び市町村の防災担当職員を対象に説明会を開催予定。
それを受けて、各市町村において地域住民対象の説明会の開催を検討してもらい
住民自らが作成していけるよう取り組みを進めていきたい。

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	防災情報、避難体制の検討・連携強化	マイタイムラインの作成・支援	鹿児島県			

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

地域の防災 リーダー育成

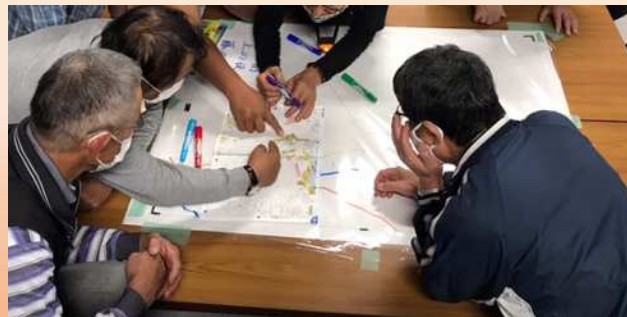
講義（自主防災組織）



AEDを使用した心肺蘇生法訓練

モデル地区による 地区防災計画作成

A large group of people, mostly men, are seated in a room with wooden walls and a large screen at the front, attending a lecture or seminar. The room has a traditional Japanese aesthetic with sliding doors and a low table.



防災研修センター による出前講座

非常持出品について考えよう！！



その他の取組

- ・MBCラジオ「防災ワンポイント」
- ・防災・お天気フェア
- ・防災啓発研修会 等

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災研修、出前講座等	鹿児島県			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

出前講座・防災学習の実施【気象庁】

気象庁 eラーニング教材「大雨のときにどう逃げる」

- 新しい生活様式での**オンライン学習**に対応（教材は気象庁HPで公開）
- **マイ・タイムライン**の事前学習に最適
- 個人学習だけでなく、自治会や学校などでも活用できる教材
- 難しく考えず、**気楽**に取り組むことが可能

アドレス

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/jma-el/dounigeru.html>



「自らの命は自らが守る」
基本の知識を動画で学ぶ

約17分



自分の避難行動を
ワークシートに整理

約30分



みんなで意見交換して
自分の避難を再確認

約30～40分

1時間の学習にピッタリ

Web会議でも実施できます

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工 程		
				短 期	中 期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	地域の防災力向上	防災研修、出前講座等	気象庁			

神之川水系流域治水プロジェクト

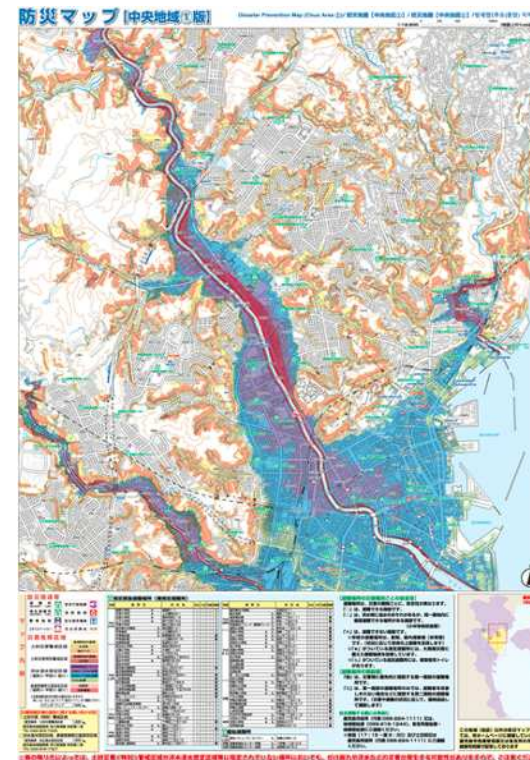
～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

防災ガイドマップ作成・配布・周知【鹿児島市】

- 災害時における市民の適切な避難行動につなげるため、出水期に備え、新たに土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、避難行動のポイントなどを掲載した防災ガイドマップ（A1版）を作成し、市内の全世帯へ配布（R3年6月）
- あわせて、同ガイドマップを分かりやすく解説した動画を作成し、市のホームページで配信するほか、DVDの無料貸出を実施



情報面（表面）



防災マップ（裏面）

区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	防災ガイドマップの作成・配布・周知	鹿児島市			

神之川水系流域治水プロジェクト

～いつか必ずくる大規模出水に備え、水害に負けない地域づくりに向けて流域が一体となった防災・減災対策～

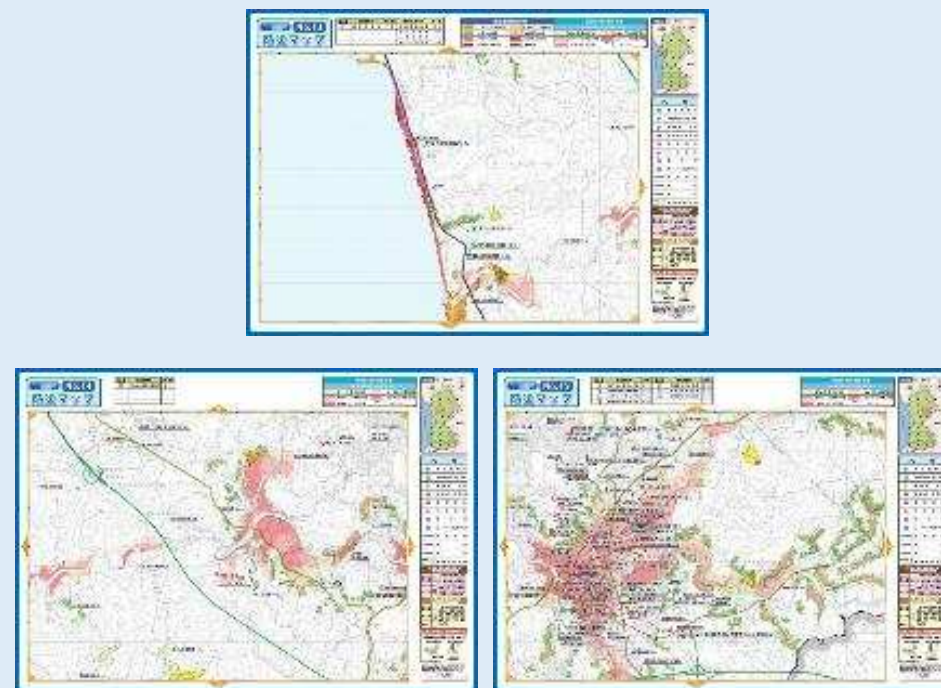
防災ハザードマップ作成・配布・周知【日置市】

○災害時における市民の適切な避難行動につなげるため、出水期に備え、新たに土砂災害特別警戒区域や想定最大規模の降水による浸水想定区域、避難行動判定フローなどを掲載した防災ハザードマップ(B4冊子、96ページ)を作成し、市内の全世帯へ配布(令和4年3月)

《情報面》



《地図面》



区分	対策内容	実施内容	事業主体	工程		
				短期	中期	中長期
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	土地のリスク情報の充実・提供	防災ハザードマップの作製等	日置市			